情報デザイン応用演習

14.Wordpressによるポートフォリオサイトの制作II

目次

- 1.初めに
- 2. 今後について(再掲)
- 3. Wordpressによるポートフォリオサイトの制作II
 - i. Wordpressの静的化
 - ii. githubについて
 - iii. 提出について

初めに

前回の内容

• iframeの組み込み

今後について(再掲)

今後の流れ

今日が14回目ですので残り2回です。

- wordpressでポートフォリオサイトを作る
- 静的化する
- 実際に公開できるように外部サーバに設置する
- (就活で利用する)

を目標にしようと思います。

ポートフォリオサイト

本当にいろいろなスキルを見せようと思うのであれば、Wordpressではなく作成した方が良 いと思います。

イケてるWebデザインで作られたポートフォリオサイト20選まとめ

ですが、今回はWordpressを利用しましょう。

Wordpressの静的化

「Wordpressってば、コンテンツを管理するシステムなのに、それをDBを使わない HTML,CSSにしちゃうってどういうこと?」

と思われるかと思います。

静的化できないサイト

もちろん、ユーザがログインしたりするようなDBがどうしても必要なサイトでは利用できま せん。

しかし、ポートフォリオサイトの様に、一度作ったら、ページの更新はするものの、ログインや検索機能が必要ないページの場合、静的化にはメリットがあります。

静的化のメリット

バックエンドの計算をせずに、静的ファイルをサーバは送出するだけですので、非常に高速 なサイトを作成することができます。

また、悪意のある攻撃/マルウェアといった脅威から守りセキュリティを強化させることもで きます。

静的化のデメリット

ー度、書き出して、サーバにアップする、という「デプロイ」という作業が必要となりま す。

なぜこれにトライするの?

- Wordpressで本当に利用できるサイトを作ると有料になるから
- 無料で利用できるgithubに慣れてほしいから
- この2つになります。
 - Simply Static
 - WP2Static

等いくつかプラグインがあり、検証しながらどうやっていくか考えていこうと思います。



wordpressで制作したポートフォリオサイトを静的化し、githubで公開せよ。 gihthubのURLを提出せよ。

Wordpressによるポートフォリオサイトの制作II

うーんどうしよう

静的化のプラグインいくつか試してみたんだけど、

テーマやプラグインの利用によって完全な形で綺麗に描き出せるプラグインがちょっと見つ けられてません。

(手作業で修正が必要だったり…)

ので、一応やり方説明するけど、QuickTimeの動画収録での提出にしようかな...

Wordpressの静的化

Wordpressの静的化

いくつかプラグインがあるのですが、とりあえず

• Simply Static

というプラグインを入れてみましょう。

診断・設定

httpsはxでもOKな模様です。

その他がOKであることを確認しましょう。

設定は「オフラインで使用するために保存」 にします。

生成

ページ数・コンテンツによってそこそこ時間がかかります。 終わるとダウンロードリンクが作成されます。

githubについて

gitとは

さまざまの開発にはバージョンコントロールという概念が必要です。 デザインする時にも、開発時・修正時など、それぞれのバージョンを管理できると便利なの はなんとなく理解できるのではないでしょうか?

git以外にさまざまなツールがありましたが、gitに集約されつつあります。

githubとは

今や開発者にとって欠かせない存在と言っても過言ではないサービスです。 世界中の人々がプログラムコードやデザインデータを保存・公開できるソースコード管理サ ービスのことです。

gitをWeb上で利用できるようになったものと言って良いでしょう。

VSCodeとの関係

VSCodeにもGitHubとの連携が標準で搭載されています。

ローカルリポジトリ・リモートリポジトリ

リポジトリという考え方でコードを管理していきます。

- ローカルリポジトリ: 自分のコンピュータ内での管理する場所
- リモートリポジトリ: 複数人で利用するためにWeb上で管理する場所

リモートリポジトリとしてGitHubを使うことが多くなっています。

実際の使い方

- ファイルの編集
- 何をローカルリポジトリに登録するかをステージに追加
- 変更内容のメッセージをつけてローカルリポジトリにコミット
- リモートリポジトリにローカルリポジトリの内容をプッシュ

https://tech-blog.rakus.co.jp/entry/20200529/git

GitHub Pages

GitHubの機能の一つにGitHub Pagesがあり、Webページを公開することが可能となります。 (無料)

このページ自体、GitHubPagesで作成されています。

(もう一つ、Markdown記法という書き方で自動でHTMLに変換して公開という手順を自動でやってくれています)

提出について

安全をとって

QuickTimeの画面収録での提出としましょう。

GitHubの実際の利用方法については本年度新しく「メディア表現VI」を開講するので、そこで詳しくやりたいと思います。

それでは作業に取り組んでいきましょう。

今日は、14回目

- 14回目:7/14
- 15回目:7/21 講評会

の予定で行こうと思います。

7/2116:20までにNASに動画をアップしてください。…そんなに上手くいくのか…

終わり